

**第14回岡山県高等学校英語スピーチコンテスト**  
**兼 第14回全国高等学校英語スピーチコンテスト岡山県予選**  
**実施要項**

- 1 趣 旨 わが国の高校生の英語による表現力を伸ばし、英語学習に対する関心を高めるとともに、国際的視野を持つ人材の育成に資する。
- 2 主 催 岡山県高等学校教育研究会英語部会
- 3 後援（予定） 岡山県教育委員会、岡山県高等学校教育研究会、山陽新聞社、NHK岡山放送局
- 4 大会運営 岡山県高等学校英語スピーチコンテスト実行委員会
- 5 期 日 申込期限内に提出されたスピーチについてビデオ審査を行う。
- 6 参加資格 県内の高等学校・中等教育学校（後期課程）・特別支援学校及び高等専門学校（1～3年）に在籍する生徒とする。ただし、各校2名以内とする。
- 7 論 題 自由（未発表のオリジナル原稿に限る）。  
ただし、県大会、中国地区ブロック大会、全国大会を通じて、スピーチの内容に大きな改変を加えてはいけない。
- 8 応募方法
  - (1) 参加を希望する学校は、校長の了承のもとで、次の①②を各地区担当のスピーチコンテスト委員のアドレス（別紙）に提出し、その後、指示された日時までに、指定された場所へ③を提出する。①～③すべてのファイル名は、「学校名\_\_生徒氏名\_\_スピーチタイトル」とする。
    - ①応募申込書  
\*<http://www.okaeng.jp>からダウンロードしたものを使用する。
    - ②スピーチ原稿データ  
\*A4用紙(縦置き)に横書きで、Wordファイルで作成し、原稿冒頭部分に、学校名・生徒氏名・スピーチタイトルをローマ字（もしくは英語）で明記する。
    - ③スピーチを録画したファイル（①②を提出後に提出）  
\*録画には、スピーチを行う生徒の上半身が映るようにし、映像・音声の編集・加工は禁止とし、録画について、技術的な質問は受け付けない。  
\*録画後、良好な状態で再生できるかどうか、パソコン上で必ず確認すること。
  - (2) 応募されたスピーチ原稿及び動画の著作権は、主催者に帰属する。
- 9 申込期限 令和3年9月2日（木）17:00 必着
- 10 制限時間 4分30秒から5分30秒
- 11 審査基準 内容（Contents）50点 英語（English）30点 態度（Delivery）20点  
スピーチの後に、スピーチ内容に関する、英語での質疑応答はなし。
- 12 審査員 ネイティブ・スピーカー2人を含む5人程度（予定）
- 13 表 彰 岡山県教育委員会教育長賞 他1位から6位までを表彰し、審査結果は、英語部会ホームページにて掲載する。また、審査結果を新聞等に提供する場合がある。

[ 附 則 ]

**1 参加資格**

参加資格の項にある学校に在籍する外国籍の生徒も参加できる。ただし、英語を母語とする者は参加できない。

また、留学経験等のある生徒（次の(a)～(c)のいずれかに該当する生徒）も参加できるが、応募申込書にその旨を記載すること。

- (a) 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6ヶ月以上、英語圏（英語を第一言語、公用語、または公用語に準ずる言語として使用する国、地域）に居住した者。※英語圏詳細については別途、全英連ホームページに掲載される。ホームページ掲載は6月下旬の予定。
- (b) 日本国内、海外を問わず、6ヶ月以上、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校（アメリカンスクール、インターナショナル・スクール、または授業科目の半分以上を英語で教育を行っている学校を含む）に在籍し、その教育を受けたことがある者。
- (c) 満5歳の誕生日以後に、保護者または同居親族に、英語を母語とする者、もしくは英語圏出身の者がいる場合。

**2 中国地区（中国ブロック）大会、及び全国大会への参加**

※今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止となる場合があります。

県大会で選ばれた代表2名（留学経験等のある生徒は1名まで）が、広島県で行われる中国地区大会への出場権を獲得する。さらに、中国地区大会で選ばれた代表（2名以内）が、東京での全国大会【全国英語教育研究団体連合会(全英連)主催】への出場権を得る。

（中国地区大会への出場権を獲得した者に、不測の事態が起こった場合は、主催者で別途協議し決定する。）

ブロック大会は次の9つとなっている。

北海道、東北、関東甲信越、東京、東海北陸、近畿、中国、四国、九州

**3 制限時間**

- (1) 計時は、生徒の第一声から開始する。
- (2) 4分30秒に満たない場合、5分30秒を超えた場合には、減点する。

**4 その他**

- (1) スピーチの際には、道具を使用しないこと。

[問合せ] 岡山県立岡山芳泉高等学校 教頭 御船 知幸 Tel : 086-264-2801

Email : tomoyuki\_mifune@gse.okayama-c.ed.jp

(別紙)

支部	担当	担当所属校	申込先アドレス
岡山 (県立)	湯浅 未和子	岡山県立 岡山操山高等学校	<a href="mailto:miwako_yuasa@gse.okayama-c.ed.jp">miwako_yuasa@gse.okayama-c.ed.jp</a>
岡山 (県立以外)	和田 博文	岡山県立 矢掛高等学校	<a href="mailto:hirofumi_wada@gse.okayama-c.ed.jp">hirofumi_wada@gse.okayama-c.ed.jp</a>
旭東	河田 久美子	岡山県立 西大寺高等学校	<a href="mailto:kumiko_kawada@gse.okayama-c.ed.jp">kumiko_kawada@gse.okayama-c.ed.jp</a>
備南	小林 ひかり	岡山県立 高梁高等学校	<a href="mailto:hikari_kobayashi@gse.okayama-c.ed.jp">hikari_kobayashi@gse.okayama-c.ed.jp</a>
倉敷 (県立)	藤原 義典	岡山県立 倉敷南高等学校	<a href="mailto:yoshinori_fujiwara2@gse.okayama-c.ed.jp">yoshinori_fujiwara2@gse.okayama-c.ed.jp</a>
倉敷 (県立以外)	高本 篤	岡山県立 倉敷天城高等学校	<a href="mailto:atsushi_takamoto@gse.okayama-c.ed.jp">atsushi_takamoto@gse.okayama-c.ed.jp</a>
備西 (県立)	福森 悠	岡山県立 笠岡高等学校	<a href="mailto:yu_fukumori@gse.okayama-c.ed.jp">yu_fukumori@gse.okayama-c.ed.jp</a>
備西 (県立以外)	小林 正幸	岡山県立 鴨方高等学校	<a href="mailto:masayuki_kobayashi@gse.okayama-c.ed.jp">masayuki_kobayashi@gse.okayama-c.ed.jp</a>
備北	川住 健	岡山県立 新見高等学校	<a href="mailto:takeshi_kawasumi@gse.okayama-c.ed.jp">takeshi_kawasumi@gse.okayama-c.ed.jp</a>
美作	浅野 健人	備前市立 片上高等学校	<a href="mailto:kento_asano@bizen.gse.okayama-c.ed.jp">kento_asano@bizen.gse.okayama-c.ed.jp</a>